



2021年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年6月14日
東

上場会社名 株式会社菊池製作所 上場取引所
 コード番号 3444 URL <http://www.kikuchiseisakusho.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊池 功
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岸田 俊邦 (TEL) 042(649)5921
 定時株主総会開催予定日 2021年7月28日 配当支払開始予定日 2021年7月29日
 有価証券報告書提出予定日 2021年7月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年4月期の連結業績 (2020年5月1日～2021年4月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期	4,465	△16.8	△816	-	△904	-	△934	-
2020年4月期	5,365	△11.1	△232	-	△450	-	△541	-

(注) 包括利益 2021年4月期 △276百万円 (-%) 2020年4月期 △1,260百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年4月期	△77.30	-	△12.8	△8.5	△18.3
2020年4月期	△44.94	-	△6.6	△3.9	△4.3

(参考) 持分法投資損益 2021年4月期 △261百万円 2020年4月期 △254百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年4月期	10,762	7,141	66.1	588.79
2020年4月期	10,557	7,492	71.0	619.89

(参考) 自己資本 2021年4月期 7,115百万円 2020年4月期 7,492百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年4月期	5	△884	△9	1,360
2020年4月期	△254	△726	△183	2,231

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2020年4月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 10.00	円 銭 10.00	百万円 120	% -	% 1.6
2021年4月期		0.00		10.00	10.00	120	-	1.7
2022年4月期(予想)		0.00		10.00	10.00		-	

3. 2022年4月期の連結業績予想 (2021年5月1日～2022年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,437	29.6	△381	-	△444	-	△414	-	△34.27
通期	5,164	15.6	△575	-	△641	-	△577	-	△47.76

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年4月期	12,337,700株	2020年4月期	12,337,700株
② 期末自己株式数	2021年4月期	252,544株	2020年4月期	251,063株
③ 期中平均株式数	2021年4月期	12,085,647株	2020年4月期	12,043,422株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年4月期の個別業績（2020年5月1日～2021年4月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期	3,718	△11.6	△677	-	△528	-	△784	-
2020年4月期	4,692	△11.6	△242	-	71	△78.2	△486	-
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年4月期	△64.86		-					
2020年4月期	△40.43		-					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年4月期	9,768		6,992		71.6		578.60	
2020年4月期	9,771		7,259		74.3		600.62	

(参考) 自己資本 2021年4月期 6,992百万円 2020年4月期 7,259百万円

2. 2022年4月期の個別業績予想（2021年5月1日～2022年4月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	2,002	22.1	△248	-	△248	-	△20.58	
通期	4,235	13.9	△413	-	△416	-	△34.50	

業績予想に関する注記

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法及び決算説明会の開催日)

決算補足説明資料は2021年6月21日(月)に当社のホームページに掲載いたします。

当社は、2021年6月21日(月)に機関投資家向けに説明会(テレフォンカンファレンス)を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・時期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言が2020年4月に発令され、外出自粛や休業要請等がなされたことにより、企業活動が制限されたほか、個人消費も大幅に落ち込むなど急速に経済活動が停滞しました。5月の宣言解除後に経済活動が再開され緩やかな回復基調を示しておりましたが、2021年1月に再び1都3県に緊急事態宣言が発令され、3月に再び宣言解除となりましたが、4月下旬には3回目の緊急事態宣言が一部都道府県に発令されるなど、年度を通じて新型コロナウイルス感染症の影響を受け、先行きに関しても不透明な状況が続いています。

このような状況のもと、当社グループの売上高及び受注の状況は、当社の主要顧客であるスマートフォン、自動車、時計部品、事務機器メーカーなどの研究開発及び生産の状況は非常に厳しい状況であり、新規開発試作品製造、金型製造に於いては大きな減少となりました。量産品製造の受注に於いては、時計部品・半導体製造装置部品等の受注は継続していますが、年間を通じて、試作品製造・金型製造と同様に厳しい状況となりました。一方、ロボット・装置関連製品については、当社グループの独自製品であるマッスルスーツ、ドローン、配膳ロボット等をはじめとした介護・医療分野及びサポート・サービスロボット分野における技術の研鑽に積極的に取り組み新製品を市場へ投入するとともに、同分野を中心としたスタートアップ企業への包括事業連携を掲げて開始した「WORLD ROBOTEC」の取り組みを核として、受託開発や受託製造が拡大しております。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は4,465百万円（前年同期比16.8%減）となり、売上総利益は527百万円（同36.4%減）、営業損失が816百万円（前年同期は232百万円の営業損失）となりました。スクラップ売却収入及び受取配当金ならびに助成金収入等の営業外収益246百万円を計上し、持分法による投資損失等の営業外費用335百万円を計上した結果、経常損失が904百万円（前年同期は450百万円の経常損失）となりました。

さらに、投資有価証券売却益、補助金収入等の特別利益312百万円を計上いたしました。また、投資有価証券評価損、固定資産圧縮損、減損損失等の特別損失329百万円を計上いたしました。これに、税金費用33百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純損失は934百万円（前年同期は541百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

なお、当社グループの事業は、「金属製品加工事業」の単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

参考：製品別売上高

(単位：百万円、%)

項目	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)	増減率
試作・金型製品	2,577	1,962	△23.7
量産製品	1,944	1,277	△34.3
ロボット・装置等	790	1,186	50.1
その他・ガンマカメラ等	53	39	△26.9
合計	5,365	4,465	△16.8

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、10,762百万円となり、前連結会計年度末と比べ205百万円(前期末比1.9%)の増加となりました。主な増加の内訳は、固定資産における投資有価証券1,183百万円(同31.3%)です。一方、主な減少要因は、流動資産における現金及び預金870百万円(同35.0%)です。

負債は、3,621百万円となり、前連結会計年度末と比べ556百万円(前期末比18.2%)の増加となりました。主な増加の内訳は、固定負債における繰延税金負債196百万円(同31.3%)、長期借入金191百万円(同649.2%)です。

純資産は、7,141百万円となり、前連結会計年度末と比べ350百万円(前期末比4.7%)の減少となりました。主な減少の内訳は、利益剰余金1,055百万円(同25.4%)です。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ871百万円減少し、1,360百万円(前期末比39.1%減)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、5百万円の収入超過(前年同期は254百万円の支出超過)となりました。主な収入要因は、持分法による投資損失261百万円、減価償却費202百万円、固定資産圧縮損187百万円、法人税等の還付額269百万円、主な支出要因は、税金等調整前当期純損失921百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは884百万円の支出超過(前年同期は726百万円の支出超過)となりました。主な収入要因は、投資有価証券の売却による収入205百万円、主な支出要因は、生産設備への投資による有形固定資産の取得による支出389百万円、投資有価証券の取得による支出527百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、9百万円の支出超過(前年同期は183百万円の支出超過)となりました。主な収入要因は、長期借入による収入140百万円、主な支出要因は、配当金の支払額120百万円です。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年4月期	2018年4月期	2019年4月期	2020年4月期	2021年4月期
自己資本比率(%)	72.1	73.2	70.3	71.0	66.1
時価ベースの自己資本比率(%)	107.0	104.8	74.1	67.0	91.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(債務償還年数)	0.9	1.7	0.8	-	178.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	117.8	56.0	104.0	-	0.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに算出しております。

(注3) キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化が懸念される一方で、欧米ではワクチン接種が本格化し、国内においてもワクチン接種が始まっており、政府もワクチン接種に力を注いでおり、先行きに不透明感はあるものの、景気全般としては回復基調が期待されます。

このような事業環境において、当社グループは開発試作品製作から製品量産製造に至る「ものづくりを総合的にサポートする」企業として、業界での地位を堅牢なものとするための諸策を講じてまいります。

これまで研究開発において、産学官の連携事業と兼ね合わせて推進してきた、当社の総合加工技術を有効活用した当社グループオリジナル製品の事業化を目指してまいります。特にサポート・サービスロボット分野を中心としたスタートアップ支援においては、政府の成長戦略に伴い、市場ニーズが高まっており、様々なスタートアップの事業化に取り組んでおります。

以上により、2022年4月期通期の連結売上高は5,164百万円(前年同期比15.6%増)、営業利益は△575百万円(前年同期は△816百万円)、経常利益は△641百万円(前年同期は△904百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益△577百万円(前年同期は△934百万円)を見込んでおります。

(5) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

①利益分配に関する基本方針

当社は、長期的成長を維持し今後の事業展開における資金需要を勘案し、必要な内部留保を確保しながら、株主の皆様への還元としての配当、双方のバランスを考慮した配当政策を実施することを、利益分配に関する基本方針とし、安定配当の継続的な実施を基本としております。

最近事業年度の配当決定にあたっては、上記方針に基づき、業績の推移、財務状況、経営環境の検討を基に当期の利益水準と内部留保資金のバランスを考えたうえで対応しております。内部留保資金の使途は、事業基盤拡充のための設備投資資金、新規製品創出のための研究開発投資資金等に充当する方針であります。

②当期の配当について

当期の利益分配につきましては、当期の業績や株主様に対する安定的な配当政策を考慮し、期末配当金として1株当たり10円とさせていただきます。これにより年間配当は1株当たり10円となる予定です。

③次期の利益分配の予定について

次期の利益分配につきましては、次期の業績予想に加えて、株主の皆様に対する安定的な配当政策を考慮し、期末配当金として1株当たり10円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、また海外からの資金調達必要性が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、今後につきましては、国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当連結会計年度 (2021年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,484,016	1,613,897
受取手形及び売掛金	838,761	772,784
電子記録債権	377,393	323,939
商品及び製品	96,686	124,780
仕掛品	196,574	285,403
原材料及び貯蔵品	161,500	259,057
その他	474,965	362,723
貸倒引当金	△56,301	△146,519
流動資産合計	4,573,594	3,596,066
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,723,240	2,868,004
減価償却累計額	△1,433,395	△1,492,234
減損損失累計額	△477,740	△477,740
建物及び構築物 (純額)	812,104	898,029
機械装置及び運搬具	3,192,800	3,224,961
減価償却累計額	△2,577,300	△2,704,757
減損損失累計額	△210,469	△210,469
機械装置及び運搬具 (純額)	405,030	309,733
工具、器具及び備品	628,469	658,653
減価償却累計額	△557,604	△580,424
減損損失累計額	△17,434	△16,985
工具、器具及び備品 (純額)	53,430	61,242
土地	584,800	638,692
建設仮勘定	19,510	-
有形固定資産合計	1,874,876	1,907,699
無形固定資産		
ソフトウェア	73,634	55,973
その他	3,142	5,805
無形固定資産合計	76,776	61,778
投資その他の資産		
投資有価証券	3,780,528	4,964,378
長期貸付金	-	10,552
繰延税金資産	4,641	5,806
その他	246,889	217,213
貸倒引当金	△418	△717
投資その他の資産合計	4,031,640	5,197,234
固定資産合計	5,983,293	7,166,711
繰延資産	155	64
資産合計	10,557,043	10,762,843

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当連結会計年度 (2021年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	576,193	598,271
短期借入金	640,000	707,500
1年内返済予定の長期借入金	46,312	79,294
未払金	68,969	106,578
未払費用	88,219	119,154
未払法人税等	33,731	16,723
賞与引当金	103,458	50,025
預り金	33,719	26,447
その他	134,053	83,481
流動負債合計	1,724,657	1,787,475
固定負債		
長期借入金	29,478	220,850
役員退職慰労引当金	376,344	389,624
退職給付に係る負債	23,205	27,452
資産除去債務	9,044	10,751
繰延税金負債	630,227	827,208
その他	271,656	357,694
固定負債合計	1,339,956	1,833,582
負債合計	3,064,613	3,621,057
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,303,843	1,303,843
資本剰余金	1,193,947	1,193,904
利益剰余金	4,155,675	3,100,577
自己株式	△198,897	△198,939
株主資本合計	6,454,569	5,399,385
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,171,002	1,809,166
為替換算調整勘定	△133,704	△93,426
退職給付に係る調整累計額	563	469
その他の包括利益累計額合計	1,037,861	1,716,209
非支配株主持分	-	26,190
純資産合計	7,492,430	7,141,785
負債純資産合計	10,557,043	10,762,843

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
売上高	5,365,546	4,465,649
売上原価	4,536,101	3,937,949
売上総利益	829,444	527,700
販売費及び一般管理費	1,062,028	1,343,794
営業損失(△)	△232,583	△816,093
営業外収益		
受取利息	2,357	4,773
受取配当金	47,807	42,497
助成金収入	4,244	126,000
スクラップ売却収入	22,419	28,447
その他	15,507	45,257
営業外収益合計	92,336	246,977
営業外費用		
支払利息	10,545	14,405
為替差損	10,624	2,918
持分法による投資損失	254,457	261,015
その他	34,718	57,172
営業外費用合計	310,344	335,513
経常損失(△)	△450,591	△904,629
特別利益		
投資有価証券売却益	7,586	96,924
補助金収入	50,000	215,532
持分変動利益	111,115	-
特別利益合計	168,701	312,457
特別損失		
投資有価証券評価損	104,896	28,550
固定資産除却損	1,066	7
固定資産圧縮損	10,080	187,569
減損損失	2,464	113,149
特別損失合計	118,507	329,277
税金等調整前当期純損失(△)	△400,398	△921,449
法人税、住民税及び事業税	12,292	21,882
法人税等調整額	128,526	11,358
法人税等合計	140,819	33,240
当期純損失(△)	△541,217	△954,690
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	-	△20,459
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△541,217	△934,231

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
当期純損失(△)	△541,217	△954,690
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△676,989	638,163
為替換算調整勘定	△42,163	40,278
退職給付に係る調整額	△112	△93
その他の包括利益合計	△719,266	678,348
包括利益	△1,260,483	△276,341
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△1,260,483	△255,882
非支配株主に係る包括利益	-	△20,459

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2019年5月1日 至2020年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,303,843	1,189,947	4,827,051	△113,332	7,207,510
当期変動額					
剰余金の配当			△121,949		△121,949
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△541,217		△541,217
自己株式の取得				△181,800	△181,800
自己株式の処分		△8,208		96,235	88,027
自己株式処分差損の振替		8,208	△8,208		-
持分法の適用範囲の変動					-
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		4,000			4,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	4,000	△671,376	△85,565	△752,941
当期末残高	1,303,843	1,193,947	4,155,675	△198,897	6,454,569

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,847,991	△91,540	676	1,757,127	-	8,964,637
当期変動額						
剰余金の配当						△121,949
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△541,217
自己株式の取得						△181,800
自己株式の処分						88,027
自己株式処分差損の振替						-
持分法の適用範囲の変動						-
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						4,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△676,989	△42,163	△112	△719,266	-	△719,266
当期変動額合計	△676,989	△42,163	△112	△719,266	-	△1,472,207
当期末残高	1,171,002	△133,704	563	1,037,861	-	7,492,430

当連結会計年度(自2020年5月1日 至2021年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,303,843	1,193,947	4,155,675	△198,897	6,454,569
当期変動額					
剰余金の配当			△120,866		△120,866
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△934,231		△934,231
自己株式の取得				△42	△42
自己株式の処分					-
自己株式処分差損の振替					-
持分法の適用範囲の変動					-
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△43			△43
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△43	△1,055,097	△42	△1,055,182
当期末残高	1,303,843	1,193,904	3,100,577	△198,939	5,399,385

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,171,002	△133,704	563	1,037,861	-	7,492,430
当期変動額						
剰余金の配当						△120,866
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△934,231
自己株式の取得						△42
自己株式の処分						-
自己株式処分差損の振替						-
持分法の適用範囲の変動						-
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△43
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	638,163	40,278	△93	678,348	26,190	704,538
当期変動額合計	638,163	40,278	△93	678,348	26,190	△350,645
当期末残高	1,809,166	△93,426	469	1,716,209	26,190	7,141,785

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△400,398	△921,449
減価償却費	239,603	202,089
減損損失	2,464	113,149
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	22,304	89,507
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8	△53,433
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	13,280	13,280
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	987	1,471
受取利息及び受取配当金	△50,164	△47,271
支払利息	10,545	14,405
持分法による投資損益 (△は益)	254,457	261,015
投資有価証券売却損益 (△は益)	△7,586	△96,924
投資有価証券評価損	104,896	28,550
持分変動損益 (△は益)	△111,115	-
補助金収入	△50,000	△215,532
固定資産圧縮損	10,080	187,569
有形固定資産除却損	1,066	7
売上債権の増減額 (△は増加)	565,963	122,860
たな卸資産の増減額 (△は増加)	28,575	△61,959
仕入債務の増減額 (△は減少)	△109,382	41,773
その他	△121,692	△144,900
小計	403,877	△465,790
利息及び配当金の受取額	46,092	43,097
利息の支払額	△10,246	△11,378
補助金の受取額	50,000	215,532
法人税等の還付額	11,645	269,308
法人税等の支払額	△756,145	△45,125
営業活動によるキャッシュ・フロー	△254,776	5,644
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△252,564	△252,891
定期預金の払戻による収入	252,364	252,730
有形固定資産の取得による支出	△212,922	△389,651
無形固定資産の取得による支出	△68,034	△2,900
投資有価証券の取得による支出	△353,279	△527,069
投資有価証券の売却による収入	23,228	205,720
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	15,363
関係会社株式の取得による支出	△30,100	△6,500
貸付けによる支出	△85,157	△180,924
貸付金の回収による収入	-	1,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△726,465	△884,621

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	△12,500
長期借入による収入	-	140,000
長期借入金の返済による支出	△68,588	△86,481
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△43
自己株式の取得による支出	-	△42
自己株式取得のための預託金の払戻しによる収入	3,361	-
配当金の支払額	△121,806	△120,649
非支配株主からの払込みによる収入	4,000	70,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△183,033	△9,716
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,934	16,998
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,185,210	△871,695
現金及び現金同等物の期首残高	3,417,047	2,231,837
現金及び現金同等物の期末残高	2,231,837	1,360,141

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に関する会計上の見積もり)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が依然として続いており、先行きが不透明な状況にあるため、今後の感染拡大や収束時期等を予測する事は困難であります。このような状況下、当社グループは、繰延税金資産の回収可能性の判断及び固定資産の減損に関しては、現時点で入手可能な外部情報等から、翌連結会計年度(2022年4月期)の一定の期間にわたり当感染症の影響が継続するという仮定に基づいて、会計上の見積もりを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、「金属製品加工事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
1株当たり純資産額	619.89円	588.79円
1株当たり当期純損失金額(△)	△44.94円	△77.30円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
1株当たり当期純損失金額		
親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△541,217	△934,231
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(千円)	△541,217	△934,231
普通株式の期中平均株式数(株)	12,043,422	12,085,647

(注) 2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当連結会計年度 (2021年4月30日)
純資産の部の合計額(千円)	7,492,430	7,115,595
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	-	-
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	7,492,430	7,115,595
1株当たり純資産の算定に用いられた普通株式の数(株)	12,086,637	12,085,156

(重要な後発事象)

該当事項はありません。